

教科	国語	科目	国語総合			単位数	2
学科	工業科	履修学年	2	コース	全コース	必修・選択	必修
教科書	『改訂版 高等学校国語総合』（第一学習社）						
副教材等	「新版三訂 新国語便覧」（第一学習社）「新版五訂 完全マスター古典文法」（第一学習社）「記入して覚える古典文法クリアノート」（尚文出版）「必携新明説漢文」（尚文出版）「必携新明説漢文 基本練習ノート」（尚文出版）「常用漢字ダブルクリア」（尚文出版）「国語必携 パーフェクト演習」（尚文出版）						

学習目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成する。伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし、心情を豊かにする。言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深めるとともに、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。			
指導の重点	① 基本的な言語事項を重視し、読む、聞く、話す、書くことの基礎的な能力の習得を目指す。 ② 文章を的確に読み取り理解するための基本的な能力の育成を目指す。 ③ 古典を読むための基礎的な能力を育成するとともに、古典に親しむ態度を育てる。			
学習計画	学期 (時数)	学習項目	学習内容(学習活動)	評価方法
	1学期 (20)	現代文・小説(一)『旅する本』	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心理や状況を理解する。 作品の構成・展開を正しくとらえ、小説のおもしろさを味わう。 	定期テスト 課題テスト 提出物 漢字小テスト 授業の取り組み
		古文・説話を読む『沙石集』 「いみじき成敗」	<ul style="list-style-type: none"> 起承転結のはっきりした説話で、登場人物の行動を読み取り、古文のおもしろさに触れる。 	
		現代文・評論(二)『ネットが崩す公私の境』	<ul style="list-style-type: none"> 文章全体の論理構成、展開を把握する。 情報化社会の現実を理解する。 インターネットの普及により変質してきた人間関係やコミュニケーションのあり方について考察する。 	
	漢文・古代の史話『完璧』	<ul style="list-style-type: none"> 漢文に慣れるとともに、句形をふまえた読解をする。 時代状況を整理し、話の流れを正確に読み取る。 		
2学期 (24)	現代文・小説(三)『空き缶』	<ul style="list-style-type: none"> 会話や発言をもとに、登場人物たちの心理・内面を読み取る。 常に現在形としてあり続ける原爆の問題とその体験を生き続けることの意味について考え、今日の平和について考える契機とする。 	定期テスト 課題テスト 提出物 漢字小テスト 授業の取り組み	
	漢文・古代の史話『先從隗始』	<ul style="list-style-type: none"> 中国の史伝に特徴的な簡潔な表現を味わい、そこから生まれた故事成語、成句などを正しく理解する。 訓読を正確に行う。 		
	現代文・評論(三)『間の感覚』	<ul style="list-style-type: none"> 具体例と主張の関係を整理し、全体の論理構成を把握する。 日本人の意識構造や日本の伝統について、特に身近で自明のものであった点を捉え直し、認識を深める契機とする。 		
	古文・日記を読む『土佐日記』 「門出」	<ul style="list-style-type: none"> 日記を読んで、人間や社会に対する作者の思想や感情を読み取る。 助動詞の識別や連接について理解する。 		

3 学期 (20)	現代文・評論 (四)『グローバリズムの「遠近感」』	<ul style="list-style-type: none"> ・論理構成を把握し、主題を的確に読み取る。 ・グローバル経済システムや資本主義、グローバリズムという現代社会の諸問題を自己の問題として捉え、考える契機とする。 	定期テスト 課題テスト 提出物 漢字小テスト 授業の取り組み
	古文・軍記物語を読む『平家物語』『祇園精舎』『木曾の最期』	<ul style="list-style-type: none"> ・中世文学、軍記物語という今まで触れる機会の少ない文学を読み、古典への興味を広げる。 ・歴史的背景を理解し、登場人物の生き方を考察する。 ・敬語について理解する。 	

計 6 4 時間 (5 5 分授業)

評価基準と 評価方法	関心・意欲・ 態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
	国語や言語文化に対する関心を深める。国語を尊重してその向上を図る。自ら進んで言語表現しつつ、他を理解し、伝え合おうとしている。	自分の考えをまとめ、深めるために、目的や場面に応じて、筋道を立てて話し、的確に聞き取ったりしている。	自分の考えをまとめ、深めるために、目的や場面に応じて、筋道を立てて適切に文章を書いている。	自分の考えをまとめ、深めるために、目的や場面に応じて、筋道を立てて適切に文章を書いている。	目的に応じて様々な文章を的確に読み取るとともに、読書に親しんだりしている。

[評価方法]
以上の観点を踏まえ、
・定期テスト ・課題テスト ・提出物の内容 ・漢字小テスト ・授業の取り組みなどから、総合的に評価する。

学習の ポイント	<p>学習方法</p> <p>○ 以下について予習・復習をする。</p> <p>現代文 ・漢字 ・語句の意味 ・内容の理解 ・文学史的知識 ・鑑賞</p> <p>古文 ・音読 ・語句の意味 ・文法的理解 ・現代語訳 ・文学史的理解 ・鑑賞</p> <p>漢文 ・音読 ・語句の意味 ・書き下し文 ・現代語訳 ・句法の理解 ・文学史的理解 ・鑑賞</p> <p>○ ノート作りは事前に自宅学習として行う。古典においては本文を書写しておくこと。</p> <p>○ 目標を高く持ち、それに向けて努力すると結果は必ずついてきます。自分を信じて学習を継続させましょう。</p>
-------------	---